



ルー  
テル

# 藤が丘だより

発行 月報委員会 発行日 2020年3月1日

№. 70

すると、「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者。  
これに聞け」という声が雲の中から聞こえた。  
マタイによる福音書 17章5節



礼拝献花より

## 御言葉に生きる

御言葉はあなたのごく近くにあり、あなたの口と心にあるのだから、それを行うことができる。  
申命記 30章 14節

ルーター派キリスト教会 日本福音ルーテル藤が丘教会 牧師 佐藤和宏  
〒227-0043 横浜市青葉区藤が丘 2-31-21 tel 045-973-2729/ fax 045-439-7009  
URL:<https://www.jelc-fujigaoka.org/> mailto: [fujigaoka@jelc.or.jp](mailto:fujigaoka@jelc.or.jp)



## シリーズ説教

### 『神が輝くとき』

牧師 佐藤和宏

マタイ17章1節〜9節

今日は「主の変容」と言われる日曜日、私たちは「主イエスの姿が変わり、その顔が輝いた」という出来事に耳を傾けるよう、招かれています。

変容の様子について、マタイによる福音書は次のように描いていました。「イエスの姿が彼らの目の前で変わり、顔は太陽のように輝き、服は光のように白くなった。」

栄光という言葉は、私たち人間の知りうる最大級の肯定であると言えるでしょう。今日、主イエスが栄光に輝いた場面を目撃したペトロが、「ここにいるのは、すばらしいことです」と、仮小屋を3つ建てることを提案したのは、その輝くイエスを見て、最大級の肯定を表現したということに違いありません。目の前で、イエスの姿が変わり、輝き、さらには旧約を代表するモーセとエリヤがそのイエスと語り合っているのです。しかし、その最大級の肯定は、あくまでも人間の知識、経験における

ものでしかありませんでした。私たち人間がその知識や経験に基づいて、最大と言える肯定を示したところで、神の肯定に近づくわけではないのです。神の御心は、私たちの思いを高く超えていると言われますが、はるか上の方にあるというよりも、私たち人間の知識とは、まったく違った方向、想像もしないところまでなされる肯定、これが神の知識における肯定なのです。

このように考えておりましたら、ふと、私はこれまで思い違いをしていたのではないかと感じました。四旬節を迎えるにあたって、主イエスの顔が輝き、姿が変わったのは、十字架の向こう側にある主の栄光、すなわちそれは主の復活の輝きということになりませんが、その先取りであると理解していたのです。そして、このことは多くの注解書が解説していることでもありません。ですから、おそらくそのような理解することは間違っているわけではないのでないでしょうか。しかし、それはあくまでも人間の知識で納得のいく理解なのではないかと思うのです。主イエスと共にいた弟子たちは、これから向かうエルサレムで、イエスは敵を打ち倒すものと期待していました。それこそ私

たち人間の理解できる勝利であり、栄光だからです。ところが、イエスは敵に捕らえられ、十字架の死を遂げられたのです。人の目にそれは、敗北しか映りませんでした。栄光とは程遠い現実に思われました。ですから、その四旬節という悲しみ、苦しみを覚える「期節」を迎えるにあたって、神は私たちに主の変容、復活の輝き、その勝利と栄光を示されたのだと考えるのです。しかし、神の知識における栄光は、

キリストの十字架そのものなのです。主が復活されて、初めて栄光の輝きが現れるのではなく、受難予告で告げられていた通りに、十字架の死を遂げられた、そのとき神の栄光は輝くのです。キリストの十字架の死による、私たちすべての者の罪の赦し、これこそ神の御心にほかならないのです。十字架の死を遂げ、神の栄光に輝くイエス。これが私たちの思いを超えた、神の思いであり、顕現節の最後の日曜日に、イエスは十字架の死を遂げられる神であることを聞くようにされていることなのです。

光り輝く雲が彼らを覆った時、「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者。これに聞け」という声が雲の

中から聞こえました。その後の復活がイエスを「愛する子、心に適う者」とするのではなく、あくまでも敵の手に引き渡される神の御心に従って、十字架の死を遂げられる御子イエスを指して、「愛する子、わたしの心に適う者」と言われているのです。そして、この事実が今日の福音なのです。私たち人間の目に最大級の肯定と映る、その延長線上に、主の栄光の輝き、神の最大級の肯定があるのではないのです。

預言者を通して神は「闇の中を歩む民は、大いなる光を見」と告げられています。闇の中にこそ神の栄光は輝くのです。私たちが強く、満たされている時、物事がうまくいくとき、それぞれの人生は輝くものだと考えます。しかし、私たちの罪、弱さ、情けなさ、悲しみ、苦しみ、うまく行かない現実、つまらないと思えること、意味がない、役に立たないと見える働き、そのただ中でこそ、神は輝くのです。神の御心はそのような私たちの弱さに、足りなさの中に輝くということなのです。そして、この神によって、私たちは弱さを抱えたまま、それでも輝くことができる、と確信して、安心して生きるのです。(主の変容主日)

# ローマ、バルセロナ旅行記①

## 上〇〇美

2019年年末年始、両親（〇野夫婦）、娘、私達夫婦はヨーロッパで過ごしました。

高齢で普段肩や膝の痛みを抱えている母のために空港から車椅子も用意して二カ国を巡る大がかりな旅。車椅子が乗り換え国で迷子になりローマ初日に届かないまま観光をし、母は足を痛めてベッドから落ち

るといふハプニング。救急病院に行く？と慌て、肩は打ち身でかなり痛かったものの幸い骨折はなく、観光を最後まで継続できました。

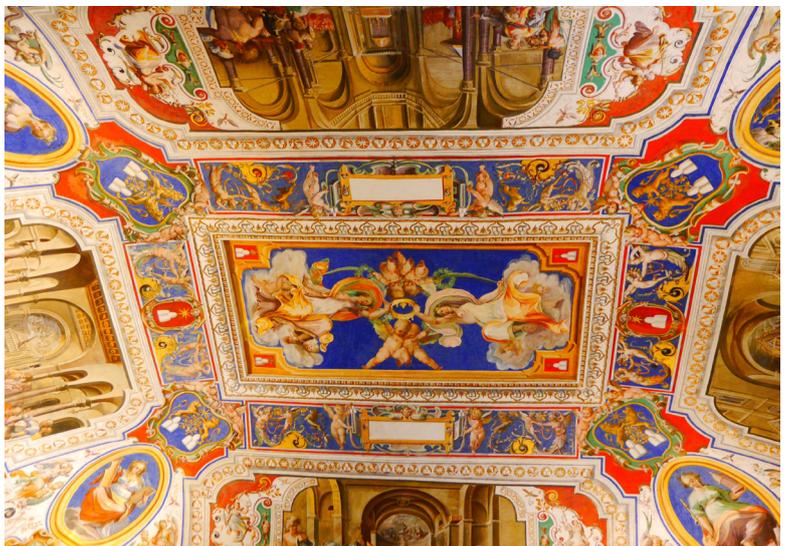
ローマの初日には『コロッセオ』を訪れました。ローマ帝国時代の西暦80年に完成した石造りの円形闘技場で、地下から4階建ての収容人数8万人の巨大スタジアム。約2000年前の建築技術力の高さ、労働力の過酷さに驚きました。（上写真）



私が最も目と心に焼き付いたのは、闘技場の出入り口に経つ1つの十字架でした。（左写真）闘技場を見守るように、シンプルな石の十字架は光を受けて神々

しく立っていました。よく考えると古代ローマで西暦80年頃と言えキリスト教徒迫害の全盛期だったろうに、キリスト教のシンボルである十字架をなぜ目立つ出入り口に建ててあるのか、大きな疑問となりました。後日調べた結果わかったこと——コロッセオは闘牛場でしたが、そこでは公開処刑場でもあり、当時キリスト教は唯一違法だったので多くのキリスト教徒がコロッセオで闘牛の餌食になるという処刑をされました。それを観客席から歓声を上げて楽しんでそうです。そんな迫害の中でも広まったキリスト教は西暦313年皇帝コンスタンティヌスによって公認されました。恐らく十字架はその頃立てられたものでしょう。次第にコロッセオから残酷なことがなくなっていくと言ふことです。

翌日はヴァチカン市の国ヴァチカン美術館



・システイーナ礼拝堂を見学。クリスマス休暇で人のごった返す中、壮大な数の絵画や美術品に圧倒されました。（右写真）

長い廊下に皇帝たちの胸像や大理石の像など何百も並ぶキアラモンティ美術館を通り、躍動感ある人間や動物の彫刻で溢れるピオ・クレメンティーノ美術館の一部を見学し、ラファエロの鮮やかな天井画の美しさに引き込まれました。その先

## ●田〇〇子さんのこと

市〇〇江／〇谷〇子

教会の大先輩のお一人として、多くのことを学ばせていただき、〇子姉の信仰の深さを日常生活の中でも自然体で垣間見ることが出来ました。永年、教会のオルガニストとして奏楽され、聖歌隊と共に賛美いたしました。感謝です。

今から30年ぐらい前のことですが、ある日、藤が丘駅のプラットホームで美しい初老のご婦人にお会いしました。品位があつて、とても美人



で憧れました。後になって、その話を私は何回も〇子姉にお話ししました。〇子姉は、その都度、「ありがとう」とおっしゃいました。

その後、〇子姉は、お足元が悪くなり、時々、転ばれることもあり、しばらくの間、日曜礼拝の折には、自宅にお迎えに行くことが出来ました。私にとって真に良い思い出になりました。

生涯をかけて神さまを信じ、歩まれた〇子姉、後に続く者を導いてください。そして教会をお守りください。さようなら。(市〇〇江)

田〇〇子さんとは不思議なご縁でご家族共に親しくさせていただきました。老健(介護施設)に田〇〇さんと私の母が同じ頃に入所したので、日曜日だけ家族の差し入れが出来るので一階の広いお部屋でそれぞれ馳走やおやつを広げました。

田〇〇さんはお煎餅やオカキが好きで時々喉に詰まらせながら美味しそうに召し上がっていました。私たち、他の方々も同じですが母親そっこのけでおしゃべりばかり。

親つて子供が幾つになっても楽しそうな様子を見るのが嬉しい様でした。

数年後、田〇〇さんも母も同じ特養に移り又、御一緒になりました。

ある時、お部屋を訪ねて帰り際に私が「教会の皆さんにお元気な様子をお伝えしますね」田〇〇さんは「神様に宜しくお伝え下さい！」と仰いました。敵わないと思えました。

田〇〇さんが召天なさり、後を追うように母も旅立ちました。(〇谷〇子)

●田〇〇子さんは、信徒訪問に何度も、ご一緒してくださいました。

【写真上】田〇〇さん(左)と田〇〇子さん

【写真下】田〇〇さん(右)と〇内〇生さん

◀【前ページより続き】

のシステイーナ礼拝堂は広い、祈りだけの部屋。正面にはミケランジェロの「最後の審判」、天井にもミケランジェロの旧約聖書の画、側壁にはポツティチェッリ等によって描かれたキリスト伝やモーセ伝。広い部屋ではあるものの、身動きが取れないほどの人の多さ、観光者に混じって純粹に礼拝堂に祈りに来る人がいて、独特の雰囲気を満たされた空間でした。

その夜は、母が長年イタリアでカントナーネ『カタリカタリ』(孫の言葉(カタリ)の名の由来)を聴きたいという願いが叶い、教会コンサートに行きました。テノール歌手3人の情熱溢れるカントナーネの歌声、帰りのタクシーが来るまでのひとけの無くなったローマのレンガの小道の寒さは一生忘れ得ない思い出となりました。

3日目は『ローマの休日』で有名なスペイン広場、トレヴィの泉、パルテオンなどを見学しました。

翌日移動し、大晦日から新年をスペインのバルセロナで迎えました。

【次号に続く】

♪初めまして♪

○原早○

♪藤が丘教会との出会いはなんですか？

答) 2002年(17年前)になりますが、この教会で12月に結婚式を挙げたのが出会いです。

♪洗礼を受けるに至ったきっかけは？



左から、ご主人の●さん、早●さん、●井さん

答) 初めて聖書を開いたのは12歳でした。それからずっと、いつも神様が心の中にいたのですが、その後さまざまな事情があつて大人になり、結婚式の時にはこの教会の皆さんに温かく迎えていただきましたが、挙式のあとは転居などあつて一度もお礼に伺えないまま17年が経ち、主人と私にとつて心残りがあつたのです。それで、昨年の夏に勇気を出して佐藤先生にメールを出しました。すぐに先生から返事をいただいたので7月に教会へ伺つたところ、偶然に結婚式でアテンドをしていただいた○井さん(主人が○井さんを覚えていました!)にお目にかかりました。

礼拝に出席した時に「ここは貴女が帰ってくる場所です」と言われ、その言葉が子どもの時から思いがあつた自分の背中を押してくれた気がして、洗礼を受けたいという気持ちが強くなり、先生に相談しました。祖父の家が神社なので、「大きな決断をした」思いです。

♪洗礼を受けて何か変わりましたか？

たか? 今の心境は?

答) 洗礼準備会が進む中で一番気持ちが変わつたのは、気持ちがあくになりました。委ねられることの安心感や、信仰を持つことの大切さを準備会で得られたのが、大きく変わったところですね。

♪趣味やお仕事を教えてください。

答) フラダンスの教室をやつていて、神奈川県内のあちこちで教えています。

ハワイに先生がいらして、私は、日本にハワイの文化を伝える仕事をしています。これからは先生もクリスマスチャンなので、先生に相談して、ゴスペルのなものに振り付けをつけていただいて、神さまの言葉を一般の人にフラを通して伝えたり広めたりしていく機会があつたら嬉しいので、勉強して行こうかと思っています。

(クリスマス会の祝会での、大原さんへのインタビューからの書き下ろしは以上です。)

今月の受洗記念日の皆さん

5日 田○○一郎兄、田○○はる○姉  
23日 津○○子姉

26日 ○谷○介兄、○本美○子姉  
31日 ○井○樹兄、○谷○美姉



おめでとつございます。



「御言葉はあなたのごく近くにあり、あなたの口と心にあるのだから、それを行うことができる。」申命記30章14節

藤が丘教会ウェブサイト <https://www.jelc-fujigaoka.org/>  
フェイスブックで礼拝のライブ中継をしています。(毎日曜日上午10時半)

## ■役員インタビュー

### 質問事項

- ① 担当
- ② 担当をお引き受けになるにあたってのお気持ち
- ③ 今、はまっていること
- ④ 今年、ぜひやってみたいこと



一年間、よろしくお願ひします。

2020年度役員会一同

### ●田〇〇夫さん

①代議員、伝道教育部、教会ピクニック実行委員、聖書月間実行委員 ②明るく、楽しい雰囲気作りができたらと願っています。③中学生時代に好きだったSLや鉄道写真を撮影したい。④以前、SLを撮影した場所に行きたい。鉄道一人旅をしてみたい。

### ●山〇〇子さん

①書記、伝道教育担当 ②書記は、皆さんが理解しやすいように。伝道教育は、田〇さんのリーダーシップのもと、〇田さんと3人でチームワークをもって。③ハープ（ティール）とハープ（楽器）④体質改善とシェープアップ。いつも思っています。今年こそ！

### ●田〇一郎さん

①代議員、会計、典礼委員、宣教委員、ピクニック実行委員 ②教会財政の立て直しを実現したいと思います。③ドストエフスキーの小説 ④アルプスの観光旅行

### ●永〇〇子さん

①奉仕担当（さまざまなお当番の調整と確認）②気持ちよく滞りなく出席していただける準備をしようと思っています。③水彩画を描くこと、ここ7〜8年くらい特にないけれど、教会生活を守るように体調管理には特に心がけていきます。

### ●田〇郎さん

①伝道教育、宣教委員 ②重大なお役目、何とか最後までまっとうしたいと思えます。③研究と執筆（中身は秘密！）

### ●谷〇〇子さん

①「奉仕」を永〇さんと一緒にさせて頂きます。②正しい礼拝が守られます様に、教会が居心地のよい場所であります様に、神様のお力を借りて勤めます。③もうそんな時代は過ぎました(^\_^)④一人旅！

### ●野〇之さん

①会計、メディア委員、クリスマスコンサート実行委員 ②責任感を持って、迅速に対応するよう努めます。③家族へのサービス、特に美味しいポテトサラダを作ること。④家族揃っての温泉旅行

## ■女性会だより

女性会 2月16日参加者 14名

司会 江〇姉 讚美歌 331番

聖書 フィリピの信徒への手紙

3章12〜14節

学び 「目標を指して」について

例会 世界祈祷日、女性会の会長

の詳細について